

南富良野町の農作物の生育状況 平成23年産農作物作況調査実施

9月1日に町農業委員会(小林彦一会長)による平成23年産農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年同時期に実施し、この日は、池部町長をはじめ笠井上川農業改良普及センター富良野支所長も同行し、各農家の方からの農作業の進捗状況や生育の様子など意見を聞き取りながら調査が行われました。出席した各委員の皆さんは、春先の低温や雨天による撒き



馬鈴薯の生育状況を確認する委員の皆さん



北落合地区のたまねぎ畑

付けの遅れ、夏の日照りや集中豪雨の影響の有無など生育状況について作物を手にとって状況を確認しました。

○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	
水稲	100% (95%)	並
馬鈴薯	100% (90%)	並
にんじん	100% (60%)	並
小麦	106% (70%)	良
大麦	100% (70%)	並
たまねぎ	94% (90%)	かるい不良
スイートコーン	100% (95%)	並
そば	100% (100%)	並
てんさい	100% (95%)	並

※ () 内は昨年の作況指数

高齢者や社会福祉施設利用者が一堂に会して 第37回福祉スポーツ大会

町および町社会福祉協議会の主催による「第37回福祉スポーツ大会」が8月26日、町民体育館を会場に行われ、各地区老人クラブの会員や福祉施設の利用者など235名が一堂に会し、社会福祉施設の利用者と地区別に赤(幾寅)、青(落合・下金山)、白(北落合・金山)の3チームに分かれて13種目の競技を楽しみ、交流を深めました。



町開基120年記念「カーリング対決」








「応援風景」



「玉入れ」

競技の結果、白チームが青チームの9連覇を阻止し、優勝を果たしました。また、幾寅保育所園児による幼児競争や休憩時間には、南富良野中学校吹奏楽部による演奏が行われ、大会を盛り上げていました。本大会の開催にあたり、ご協力いただきました各関係機関および団体の皆様に対し、紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。

国際交流のかけはし 5名の留学生在が交流

-  **オー イさん**
国籍：中国
ホストファミリー：山田東樹宅(幾寅)
-  **シェ リーティンさん**
国籍：台湾
ホストファミリー：曾慶一介宅(幾寅)
-  **オウ カンさん**
国籍：中国
ホストファミリー：佐藤茂宅(幾寅)
-  **リン カさん**
国籍：中国
ホストファミリー：長谷川英夫宅(下金山)
-  **アミール フィッシュマンさん**
国籍：カナダ
ホストファミリー：目黒義重宅(落合)

8月20日から27日までの8日間、町国際交流協議会(曾慶一介会長)が主催する『第12回南からの国際交流のかけはし』が行われ、(社)北海道国際交流センターの協力のもと、国内の大学や専門学校に在籍する留学生4名と、落合の目黒義重氏宅に滞在しているカナダからの留学生1名の3カ国5名の留学生を招き、会員5世帯にホームステイしながら、南富良野の生活や文化に触れ、町民の皆さんとの交流も深めました。



落合小で書道に挑戦～オー イさん



北落合小でうどん作りに挑戦～シェ リーティンさん



金山小で団扇作りに挑戦～オウ カンさん



下金山小で中国の折りがみを披露～リン カさん



南富中で英語による自己紹介～アミールさん

留學生は8月20日に来町し、出迎えたホストファミリーと初対面し、笑顔で固い握手を交わしていました。22日には、町を表敬訪問。池部町長が歓迎し、なごやかな雰囲気で行われ、留學生の皆さんは笑顔で母国の話や北海道についての感想を話していました。引き続き行われた施設見学では町内を一周して、各施設や景色を見学し、本町の豊かな自然に感激した様子でした。また、この日の夜には、来賓や町民が参加して、「ウェルカム町民国際交流パーティー」がみたくるで開かれ、一人ずつ日本語で自己紹介や参加した抱負などを述べたほか、出席した皆さんと会話をしたり、ビンゴゲームなどで交流を深めました。23日には、空知川でのラフティングを体験しました。今



募集中
町国際交流協議会の会員を募集しています。詳しくは町HPまたは事務局(落合山本 携帯09057515541 93)まで



さよなら国際交流パーティー

年は水量も多く「楽しかった」と話し、ラフティングの醍醐味を満喫したようでした。24日には、学校訪問が行われ、幾寅小学校を除く町内それぞれの小中学校5校を訪問し、元気な児童生徒の歓迎を受け、交流集会などではそれぞれの母国での生活の様子などを児童生徒にお話しをしたり、料理教室やうちわ作りなどの体験学習を児童生徒と共にしながら楽しい交流をしました。離町の前日となる26日には、各ホストファミリーが留學生の国の料理を作って持ち寄り、「さよならパーティー」が開かれ、留學生やホストファミリーなどによる歌や踊りなどが披露され、楽しいパーティーとなりました。留學生の皆さんは、「とても幸せな日々を過ごすことができました。

た。今度は家族を連れて南富良野を訪問したいです」と感想を述べられ、名残惜しいといった様子で、涙ぐむ場面もありました。27日、役場大会議室で見送り式が行われ、曾慶会長から留學生へ激励の言葉が贈られた後、留學生から8日間一緒に生活した家族に、お礼とお別れの挨拶を述べ、南富良野をあとにしました。